

「昭和」との対話

—NHK アーカイブス紹介—

● 最 上 勝 也

昨年、昭和30年代が一種のブームとなり、その年代を舞台とした映画やドラマが若い世代にもヒットした。昨年度入学した学生は、平成元年生まれの文字通り「平成世代」であり、彼女らにとって昭和は前の時代であり、まして昭和30年代は「歴史的な時代」となる。

ところで、昭和28年に日本でテレビ放送が開始された。テレビにとっても、昭和30年代は、放送技術の進展とともに、数々の意欲的なドキュメンタリー番組やドラマ番組が生まれ、テレビ草創期の熱気にみちた時代でもあった。それらの番組が保存され、見ることができるところがある。埼玉県川口

市にある「NHK アーカイブス」である。

施設の概要

NHKは昭和28（1953）年のテレビ放送開始以来、それぞれの時代の地域・文化などを記録した番組を放送してきた。NHKアーカイブスには、この50年あまりの間に蓄積された膨大な番組やニュースの映像が、フィルムからデジタルテープまでさまざまな媒体で保存され、その一部が一般に公開されている。

このうち「番組公開ライブラリー」に登録されている番組は、テレビ草創期のドラマやドキュメ

ンタリーから、人気の高かったドラマやアニメ番組まで5000本に及び、またラジオ番組も約600本ある。

どんな番組が保存されているか、簡単に紹介しよう。

*NHK 特集・NHK スペシャル

「シルクロード」「大黄河」「地球紀行」「始皇帝」など

*ドキュメンタリー 「日本の素顔・現代の記録」「ある人生」

「現代の映像」など

*紀行番組 「新日本紀行」「小さな旅」「ふるさとの伝承」など

*歴代の「大河ドラマ」「連続テレビ小説」や「紅白歌合戦」

*アニメ・人形劇 「ひょっこり

ひょうたん島」「ウルトラマンキッズ」「おじゃま丸」「忍たま乱太郎」「チロリン村物語」など

NHK アーカイブスには、1人用から3人用までのブースがあり、100人を超える人が同時に視聴することができる。また、今年の3月からは、全国のNHKの放送局からもこれらの番組を視聴できるようになった。

*NHK アーカイブスの場所

埼玉県川口市上青木3—12—63

SKIP シティ内 無料

*電話・問い合わせ

048-268-8000 月曜日 休館